



淡路島 農民車 Meeting

Photo : Nakagawa Ai

| 2013.10.14 (mon) – 20 (sun) | 13:00 – 17:00 | Time after Time |

アワジシマノウミンシャミーティングニーマルイチサン

淡路島農民車集会二〇一三

食糧自給率100%を越える淡路島を今も昔も支える農業文化は、島人の創意工夫のもとに独自の発達・発展を遂げてきました。なかでもタマネギの収穫・運搬等に現在も活用されている農民車は、そのシンボリック的存在です。それは淡路独自の生ける文化であり、一台一台が多様な大きさやカタチをもつ農民車は獨創性に溢れ、島の農家の営みの中に脈々と流れ続けてきた時の記憶を宿しています。

ログズギャラリーという2人組の現代アーティストは、そんな淡路の農機文化、自作自動車としての農民車に出会い衝撃を受け、2年間のほぼ毎週末を淡路島で過ごし、淡路島農民車を手本に自らの手で自作自動車を製作しました。また彼らは、様々なカタチを持つ農民車の取材を行っています。「淡路島農民車ミーティング」は、ログズギャラリーがこの2年間で出会った地元農民車たちが洲本市街地内に集結するという、極めてユニークな博覧会です。※淡路島農民車ミーティングは、淡路島アートフェスティバル2013参加プログラムです。



※5台出品予定。上記写真と出品車両が異なる場合があります。

ROGUES' GALLERY...

1993年、浜地靖彦と中瀬由央によりログズギャラリー結成。1994年よりグループ独自の活動として、大阪を中心に「ガソリンミュージック&クルージング」を展開。また「ジョン・ケージのローリーホーリーオーバーサーカス(1995年 水戸芸術館)」をはじめ、「FACTS OF LIFE: Contemporary Japanese Art (2001年 Hayward Gallery / ロンドン)」や「六本木クロッシング2010 展: 芸術は可能か? (2010年 森美術館)」などの様々な展覧会にも参加し、国内外で作品を発表している。「ガソリンミュージック&クルージング」以外の作品に、「RESIDUAL NOISE」や映像作品「DELAY」のシリーズ、「ELEVATOR」などがある。近年では「農民車製作プロジェクト」も展開中。http://roguesgallery.jp/

▶会場 Time after Time

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1-300-70 <http://timeaftertime-re.com/>

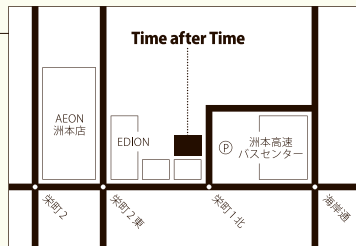
▶会期日時: 2013年10月14日(月・祝)~20日(日) 午後1時~5時

▶監修: ログズギャラリー

▶協力: NPO法人記録と表現とメディアのための組織 [remo]、クボ倉庫、les contes、豊田竜也、LUXLIFE、(株)池澤建材、Jazz Bar マジヨルカ、RESULT

▶開催: NPO法人 淡路島アートセンター

お問い合わせ ⇒ <http://awajishima-art-center.jp/> Tel: 090-5066-4604



◎関連企画-1:「要解・農民車展」...ログズギャラリーが淡路島農民車を手本に製作した「自作自動車」の他、2013年制作のドキュメント映画「実録 農民車」を出品します。

▶会場: クボ倉庫 ▶会期日時: 10月14日、19日、20日 午後1時~5時 ▶お問合せ: NPO法人 記録と表現とメディアのための組織 [remo] <http://www.remo.or.jp/> Tel: 06-6686-5757

◎関連企画-2: ログズギャラリーと巡る「淡路農文化」バスツアー...ログズギャラリーがアテンダーとなり、「要解・農民車展」や本展「淡路島農民車ミーティング」をはじめ、「農文化」をテーマに淡路島内を巡る日帰りバスツアーを運行します!!(※運行日: 10月14日、三ノ宮発着) ▶お問合せ: NPO法人 淡路島アートセンター <http://awajishima-art-center.jp/> Tel: 090-5066-4604